

COOP-JOSO News Letter

【ものづくり 人づくり 地域づくり】 秋の組合員懇談会、原発ゼロ方針の行方

秋の組合員懇談会

(組合員からの感想より)

多くの会員さんとお話できて楽しかったです。色々な商品の使い方、お料理の仕方など、とても勉強になりました。ぜひご協力できることがあればお声かけ下さい。今後ともよろしく願います。震災以降、より発酵食品の魅力にとりつかれました！生協さんのおかげです。(守谷市 池場)



いろいろな話が聞けてとても良い刺激を受けて帰りました。うめジュースもさっぱりしておいしかったです。手作りっていいなと思いました。また、1つの食材をどのようにして食べているのか聞くことができて、試してみたいと思います。

どのように組合員さんを増やすかですが、今の組合員さんがどうして常総生協を選んで使用しているのかを聞いて、それをまとめたものをチラシにしてみはどうでしょうか？

スーパーや他の生協さんよりは高いですが、高い意味がありますし、逆にこんなに手間がかかってるのに安く感じるものもたくさんあります。友人もそうですが、どうしても値段で決めてしまうところもありますが、そうじゃない、大切なことがあることありますが、そうじゃない、声に出していくがわかってもらえると良いですね。声に出していくことも大だと思えます。(つくばみらい市 佐藤)

秋の強化月間ということで5つの目標を元にしてお話しが行われました。放射能の事は心配だけど楽しく秋の味覚を味わいながら身体づくりをしていこうという事に大賛成です。牛久市も放射能汚染が心配なので又、測定器で以前測定した所を測ってみようかと言うことにもなりました。ガラスバッジの結果でも心配になっていますので是非やりたいですね。

常総生協の食べ物なら安心で、いろいろな人にも勧められますので他のところではなるべく買物を控え、私達の食の基盤を高める為にも常総生協でしっかりと注文していきたいとあらためて思いました。(牛久市 中川)



初めての参加でしたので、不安が少しありましたが皆さん気さくな方々で安心しました。いのちを大切に社会を目指して一人一人の力は弱いですが、つながる事でいろいろな知恵を出し合い共有し合い、それが協同組合の理念だと感じています。

食を見直す事や放射能の問題から始まり、食品添加物、農薬問題、知りたい情報を確認することができ大変有意義でした。秋は収穫の時期、食欲の秋でもあります。ごまやそばの抗酸化作用のお話も伺えて楽しかったです。また、常総生協のまじめに誠実に取り組んでいる姿勢を知り応援したい気持ちでいっぱいになりました。(牛久市 河村)

「秋の組合員懇談会」日程一覧・・・ぜひお集まり下さい！

地区	日程(曜)	時間	会場
つくば地区	9月24日(月)	10:00～12:00	春日交流センター
我孫子地区	9月26日(水)	10:00～12:00	我孫子アビスタ
利根地区	9月27日(木)	9:30～12:30	利根町コミュニティセンター
取手地区	10月3日(水)	10:00～12:00	取手中央労金会議室
土浦・阿見地区	10月4日(木)	10:00～12:00	土浦四中地区公民館
流山地区	10月5日(金)	9:45～11:45	流山生涯学習センター和室
柏地区	10月9日(火)	10:00～12:00	柏市勤労会館和室
松戸地区	10月11日(木)	10:00～12:00	松戸市常盤平市民センター

各地区の理事・総代さんが地区別のチラシを作ってお案内しています。

地区ごとに楽しい試食や懇談を計画していますので、ぜひご参加下さい。

- (1 P) 「秋の組合員懇談会」感想より 懇談会これからの日程
- (2 P) 2012年産米、放射能検査速報 めぐみちゃんコシヒカリ白米 0.5ベクレル/kg以下
- (3 P) 「原発ゼロ」政府方針、経済界の抵抗で一転閣議決定見送り／原発いらぬ金曜行動つくばでもスタート
- (4 P) 秋の強化月間特別講習会 徳島・鳴門魚類 山本さんの料理講習会案内

(表紙 秋の組合員懇談会感想の続き)

【守谷地区】



○たくさんレシピのアイデアがでて楽しかったです。(守谷市 平山)

○いろいろな方の様々な工夫などが聞けてとても参考になりました。「ねぼうま」主人がつけもの苦手で、食してきませんでしたが、とって一もおいしかったので今度注文します。(守谷市 島村)

○甘酒はダンナも子供もダメだったのですが、プリンとかアイスになれば食べるのかも。塩こうじも作って使ってみたいと思いました。甘酒は今まで作ろうとも考えていませんでしたが、暑さも落ち着いてきたのでまた手作り再開したいと思います。(つくばみらい市 立見)

○テンペ、甘酒など今まで使ったことのなかった食材のレシピが色々聞けたので、楽しかったです。(守谷市 見木)

○みそ、こうじ、てんぺ、いろいろな料理に使えて身近なものに感じました。又、いろいろ利用してみたいです。次回の集まりを楽しみにしています。(守谷市 後藤)

○お料理のレシピを色々教えて頂いたのが良かったです。11/3 生協まつり楽しみにしています。(子供の園行事がなければ、お手伝いしていきます。(守谷市 遠藤)

○久しぶりに、このような集まりに参加致しました。未就学のお子様を、お持ちの若いお母様方と食について、いろいろと意見交換が出来、とても有意義でした。(この様な会を企画して下さいの理事のお二

人、野口さん、田口さんにも感謝です。) 次回は麴のプリン等、甘酒を使ったお料理を教えてくださいの事。とても楽しみにしております。(守谷市 祖父江)

【牛久地区】



○生協の利用者が高齢化しているという話は驚きでした。ここ(牛久市ひたち野エリア)は若い子育て世代が多く、おじいさん、おばあさんは本当に少ないので、びっくり。ちなみにご近所を散歩しながら外に出ている生協の通い箱をチェックすると茨城コープとパルが圧倒的に多いです。いただいた甘酒はパンにしようと思います。ありがとうございます。(牛久市 戸塚)

○牛久地区で新しく組合員さんになられた方も出席して下さり嬉しかったです。柿崎さんが強化月間の説明をして下さり、今後、放射能の事も頭におきながら「楽しみながら」健康づくりしていく事が大事だと感じました。食材の利用をしてもらう為に印刷機のリースをしたり色々工夫し努力しているお話を聞け頭の下がる思いでした。(牛久市 青柳)

○忙しい中、柿崎専務に来ていただきありがとうございました。ガラスバッジによる子供の外部被曝線量調査で牛久の子供達から検出されたとの事。改めてびっくりしました。牛久市のホールボディーカウンター検査では今のところ全員不検出という事なので世間的には大丈夫感が拡がってしまっている様で、はがゆいです。10/27の山崎氏の講演会で配る資料には、まだ放射能の問題は何ら終わっていないのだとアピールする必要があると思います。11/9放射能に負けない試食勉強会も牛久地区の組合員で手伝える事があれば協力しますので一緒に頑張りましょう。(牛久市 柳町)

2012年産 コメの放射能検査【速報】

検出限界「0.2 ベクレル /kg」で生協自主検査開始！
「めぐみちゃん」白米 0.5 ベクレル以下！

原発事故による放射能汚染から1年半。2年目の新米が出回りはじめています。

4月よりコメを含む一般食品の食品放射能基準が100ベクレル/kgになりましたが、現在、千葉県産新米で一部30ベクレル/kg以上が出ていたり、茨城県産米は50ベクレル以下は「不検出」として数値が公表されていません。毎日食べるお米は他の食品とは摂取量が違いますので注意が必要です。

わたしたち常総生協では組合員の資金で3月に購入したゲルマニウム半導体検査機で、お米については「0.2ベクレル/kg」を検出限界として1検体5.5時間(19,800秒)をかけて詳細検査を開始しました。

収穫を待って9月より地元常総市の「めぐみちゃん」コシヒカリ12名の各生産者ごとの玄米および白米の検査に入りました。9月20日現在22検体を終了し、玄米で0.3～1.2ベクレル/kg、白米でN.D(検出限界0.2ベクレル以下)～0.4ベクレルという結果です。取り急ぎ報告します。

原発からの放射能によって食べ物が汚染されること自体が許せませんし、入っていないに越したことはありませんが、この結果は、米ソ他の大気圏核実験が行われて世界が放射能汚染された後の1970年～1980年の日本のおコメの放射能汚染レベルとなっています。(次週、詳細に報告いたします。)

「原発ゼロ」政府方針（「革新的エネルギー環境戦略」） 経済界の抵抗で一転「閣議決定見送り」に



9/14 政府決定された「2030年までに原発ゼロ」方針は、その4日後に出された経済3団体の抵抗（「反対声明」）によって、一転「閣議決定見送り」となった。

7月～8月の原発・エネルギーの国民議論（パブリックコメント、世論調査、そして討論型世論調査まで実施した）を受けて、政府有識者会議は「少なくとも過半の国民は原発に依存しない社会の実現を望んでいる」と結論づけた（8/31）。

これにもとづき、政府は9/14、「2030年までに原発ゼロを目指す」「原発の新增設はしない」「運転期間を40年とする」とした『革新的エネルギー・環境戦略』を決定した。

直後に政府は次のような決意を発表している。「2030年代に原発稼働ゼロが可能となるよう、あらゆる政策資源を投入する」と。

4日後9/18、経済3団体からの「反対声明」が発表された。経団連の役員には原子力産業の御三家といわれる東芝、日立、三菱の



国家戦略会議の民間議員を辞任すると脅迫する米経団連会長ら

トップが顔をそろえる。関西経済連合会はこの会長は関西電力社長である。

経済団体の「反対声明」は次のように言う。

「「原発稼働ゼロ」を宣言すれば

- ① 国内産業の空洞化が加速する
- ② 雇用の維持が困難になる
- ③ 原子力を支える技術人材の確保が困難になる
- ④ 原子力のパートナーとして連携してきた米国との関係に悪影響を与え、国益を大きく損なう。

経済界としてこのような戦略を到底受け入れることはできない」「エネルギー戦略をゼロから作り直せ！」と公然と政府に命令している。

9/20、政府は一転、原発ゼロを目指す『戦略』の閣議決定を見送り、「参考文書」とすることを確認した。

「国民をばかにしているのか」。市民や福島原発事故被災地の首長らから怒りの声。

東海村の村上村長は「まったくひどい。もう一度原発事故が起きないとわからないのか。この国にはあきれ」と。

原子カムラも必死。ここまでなりふりかまわず抵抗する姿は異様である。それほど利益が絡んでいるのであろう。世界が日本のこの攻防戦を注目している。

原子カムラの利権構造を国民世論が解体できるか正念場の局面に入った。

原発いらない金曜行動、官邸前から茨城に伝播

～ 水戸県庁前ではじまり、牛久、つくばでもスタート～
ごいっしょに、気軽にどうぞ！

首相官邸前の脱原発金曜デモは、参加者がどんどん増えて国民の大きな意思表示の場となっています。身近なところでやろうと、常総生協の多くの組合員さんも参加されている「脱原発ネットワーク茨城」の呼びかけで、9/21つくば駅バスターミナル上のペDESTリアン広場で金曜行動がスタートしました。続いて、

9/28（金）夕方6時～7時 土浦駅前 うらら横広場

10/5（金）夕方6時～7時 つくば駅前（クレオ～センタービル間ペDESTリアン）と巡回してゆくこととしました。ぜひ、気軽に参加して下さい！



【生協利用 強化月間特別講習会】「秋の魚をおいしく・安心していただく」②

秋です！食卓に魚、上がってますか？

徳島県・鳴門魚類の山本さんの魚料理講習会

秋の旬魚を味わい尽くそう！ ～鮭一本使い切り～

【日時】 **10月13日** (土) 10:00～12:30

【場所】 常総生協 本部1階 (会議室)

(参加費) 1家族 200円 (当日小銭をご用意ください)

(募集人数) 30人 (応募多数の場合は抽選となります。抽選の場合は10/8月にお電話し仕上げます)

(応募締切) 10/5 (金)

(当日の予定)

【講習編】ぜひ知ってほしいんです。今の海の様子、漁師の様子、浜の様子。

【実践編】旬！の秋鮭をみんなで1本さばいて料理してみましょ！

【試食交流会】みんなでさばいた魚をみんなで楽しみましょ！

■参加申し込み：下記申込用紙をご提出ください。



鳴門魚類山本さんから 組合員のみなさんへ

朝晩少し涼しくなりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

昨年の秋に「常総生協まつり」に参加して約1年ぶりに、また皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。

常総生協での魚教室はこれで4回目になります。毎回皆さんと一緒に料理したり、お話しすることで私自身とても元気づけられます。

今回は、旬の秋鮭を1本持っていきます。ぜひ一緒に料理しながら、魚のこと、海のこと、たくさんお話ししましょう。

鳴門魚類株式会社

代表取締役 山本章博



■昨年の講習会風
こどもたちもいっぱい



鳴門魚類山本さん お魚講習会参加申込書

コース名 _____ 班名 _____

組合員No. _____ お名前 _____

(鳴門の山本さんに質問) <事前質問> お魚に関すること何でもOK!